

ガス機器を使うときは、
窓を開けるなどして**必ず換気!**

換気には 「給気」と 「排気」が 必要です。

窓を開けるなどして
外気を取り込みます。

冷房時、暖房時も
窓を開けてね!

換気扇を回すなどして
室内から外に
排気します。

物が燃えるには、新鮮な空気(酸素)が必要です。
空気が不足すると、一酸化炭素(CO)が発生します。
一酸化炭素(CO)は無色無臭で有毒です。
場合によっては死亡事故に至る恐れがあります。

※ 不完全燃焼防止機能がついていない、または老朽化した湯沸かし器は交換をお願いします。
※ 警報器の設置も有効です。

ガス栓カバー

使っていないガスの元栓には、
ガス栓カバーの取付が
ガス栓誤開放の事故防止には有効です。

注 意 ●つまみは「閉」になっているか。
●ガスの元栓のゴムキャップがついているか。

地震の時はどうすればいいの?

地震が発生したら、**まず第一にご自身やご家族の安全を確保することが大切です。**日頃からご家庭にて有事の際に取るべき行動をご家族と確認しておきましょう。



自分の身を守りましょう

まず、身の安全を確保してください。
(玄関や勝手口の扉などを開けて逃げ道を確保しましょう)



火の始末をしましょう

揺れがおさまったら、器具栓、ガス栓を閉めてください。



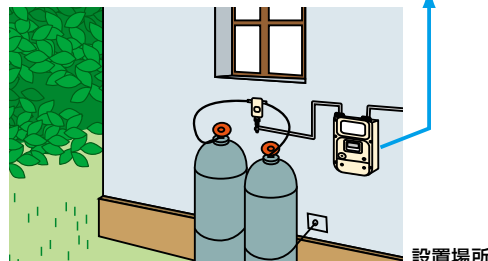
地震後にガスを使用するときは

- 余震が発生している間は、できるだけガス器具の利用は避けてください。
- 自宅のLPガスボンベ等が倒れていないことを確認してください。
- 地震発生時(震度5以上)、ガスを使用していた場合はマイコンメーターが自動的にガスを遮断していることがあります。

マイコンメーターの復帰方法

- ①お使いのガス器具の元栓を閉めてください。
- ②復帰ボタン位置です(下の写真)
このボタンを押し込んでください。
「ガス止」の文字が消えます。
- ③液晶の文字とランプが点滅します。
この後、1分間以上待ってください。
- ④液晶の文字とランプが消え、復帰完了です。
ガスが使えます。

・表示ランプ
・復帰ボタン
・検定有効期限ステッカー



カセットボンベの廃棄について

中身は使い切ってから!
『穴を開けて中のガスを全部抜いてから
破棄』と『穴は開けずにそのまま廃棄』の
二通りがあります。



自治体によって対応が異なります。
お住まいの自治体窓口にお尋ねください。